

広島商船高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	ソフトウェア工学	
科目基礎情報							
科目番号	1954005			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	流通情報工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材							
担当教員	岩切 裕哉						
到達目標							
(1)情報システムを開発する際の要求分析ができる。 (2)UMLを理解する。 (3)情報システムの設計方法を理解する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	開発プロセスモデル、システム化計画、ソフトウェア分析設計を理解でき、説明できる。			開発プロセスモデル、システム化計画、ソフトウェア分析設計を理解できる。		開発プロセスモデル、システム化計画、ソフトウェア分析設計を理解できない。	
評価項目2	要求分析や業務分析の概要を理解し、分析できる。			要求分析や業務分析の概要を理解できる。		要求分析や業務分析の概要を理解できない。	
評価項目3	UMLを理解し、UMLを使って適切に表すことができる。			UMLを理解できる。		UMLを理解できない。	
評価項目4	構造化システム分析設計を理解でき、設計できる。			構造化システム分析設計を理解できる。		構造化システム分析設計を理解できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	ビジネスが多様化し、それに伴い様々な業務システムが利用されているが、システム開発は複雑になり容易なことではない。ビジネスを行う上で重要なシステム構築について学習する。具体的には、ソフトウェア開発・システム開発の流れを学習し、開発計画、要求分析、システム分析、オブジェクト指向分析設計など開発段階の手法を学習する。						
授業の進め方・方法	適宜、資料等を配布して授業を進めます。 また、演習を行いレポートを提出してもらいます。						
注意点	不明な点があれば遠慮無く質問してください。 また、研究室まで質問しにきてください。（昼休みにはなるべく研究室にいるようにしています）						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	システム開発の流れ		システム開発の流れを説明できる。		
		2週	要件定義		要件定義に必要な考え方や進め方に関する基礎的なことを説明できる。要件定義の成果物について説明できる。機能要件について説明できる。		
		3週	業務分析		業務分析の目的や流れを説明できる。		
		4週	業務分析		ビジネスプロセスモデリングの手法を説明できる。アクティビティ図が書ける。		
		5週	UML		ユースケース図について説明できる。		
		6週	UML		ユースケース図が書ける。		
		7週	要件定義		ユーザとベンダのギャップについて説明できる。		
		8週	要件定義		要件定義の重要性について説明できる。		
	4thQ	9週	基本設計		基本設計の概要について説明できる。		
		10週	基本設計		アプリケーション設計を説明できる。		
		11週	基本設計		入出力設計を説明できる。		
		12週	基本設計		画面設計、帳票設計を説明できる。		
		13週	基本設計		データベース設計を理解する。ER図、テーブル定義について説明できる。		
		14週	基本設計		データベースの正規化をすることができる。		
		15週	詳細設計		詳細設計の概要を説明できる。		
		16週	学年末試験答案返却・解説				
評価割合							
	試験	発表	レポート・課題	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	30	0	0	0	100
基礎的能力	70	0	30	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0